



WE SERVE

ライオンズクラブ国際協会 335-D 地区4R・1Z

出石ライオンズクラブ

2026年6月30日発行
会報 ウイサーブ第120号
内容: 第61期 役員退任あいさつ
下半期活動報告
(2026年1月~6月)



環境美化活動・室見台桜なわて周辺清掃 2026年5月10日 実施

2025-2026年度

- 国際会長 A.P.シン
- 国際会長テーマ We Serve
国際会長メッセージ「リーダーシップこそ奉仕、
奉仕こそリーダーシップ」
- 335-D地区スローガン
「なせば成る Mission 1.5」
- 335-D地区ガバナーテーマ
「原点回帰」～絆を深めて次世代への展開～
- 出石ライオンズクラブ会長テーマ
「We Serve」～吼えよ おおしく～



地区ガバナー
シンボルマーク

出石ライオンズクラブ会報

発行人 日足 勝己
編集人 MC・IT委員会



出石ライオンズクラブ事務局
〒668-0215 兵庫県豊岡市出石町魚屋50
TEL(0796)52-5780 FAX(0796)52-5916
Email izushi-lc@zeus.eonet.ne.jp
H・P <https://izushi-lions.com>
例会日 第2・4水曜日 19:00~20:15
例会場 出石明治館2F

第61期(2025.7~2026.6)

役員退任あいさつ

第61期会長テーマ「We Serve」～吼えよ おおしく～

「ほえよ おおしく」



この一年、メンバーの皆様には、温かく第61期を盛り立てていただき、誠にありがとうございました。ライオンズクラブの本質である「WE SERVE」の精神のもと、献血活動や清掃活動をはじめ、さまざまな奉仕活動に取り組むことができました。

本年度は当クラブがホストを務めたチャリティー親善ゴルフコンペを開催し、各ライオンズクラブから多数ご参加いただき、日本赤十字社様に寄付金をお届けすることができました。出石お城まつりで出店したチャリティーバザーにつきましても、豊岡市社会福祉協議会様に寄付し、地域社会への貢献につなげることができました。

また、薬物乱用防止についての勉強会を開催し、メンバーの知識や意識を高める機会にも恵まれました。このほかにも、多くの事業を皆様の力添えにより無事に行うことができました。

会長就任にあたり、さまざまな不安を抱えてのスタートでした。最初の大きな課題であった会費改定では、会員の皆様に慎重に審議検討していただき、負担増とはなりますが、ご理解とご承認をいただきました。

そして、一番の不安が会長スピーチでした。一年間、例会をはじめさまざまな場面でスピーチをする機会をいただきましたが、徹頭徹尾グダグダで、とても「ほえよ おおしく」どころではありませんでした。それでも、皆様に温かく支えていただきながら、何とか一年間の務めを果たすことができました。これもひとえに、幹事し永井と会計し志水のサポートと、事務局中西さんの協力があったからこそでした。心より感謝申し上げます。この経験を糧に、今後もライオンズクラブ活動に邁進していきたいと思っております。一年間、本当にありがとうございました。



第61期幹事
永井 秀和

幹事退任あいさつ

初めての幹事就任からあっという間に1年が経ちました。何もわからない中で、会長し日足勝己を中心に、各理事の皆さんにご指導、ご鞭撻をいただき、また各委員長には運営並びに事業を行っていただき、メンバー全員のご協力と事務局の中西さんのサポートのもと無事に61期を終えることができました。

335-D地区やリジョンの会議等に出席する機会が増え、他クラブのメンバーとも交流できたことは、ライオンズ活動をする中で大変勉強になりました。

この1年、本当にありがとうございました。



第61期会計
志水 誠

会計退任あいさつ

本年度、会計の大役を拝命し、一年間無事に任期を終えることができましたことを、まずもって皆様のご指導とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

至らぬ点も多々あったかと存じますが、例会や事業ごとに温かくお力添えをいただき、無事に会計報告を終えることができました。改めて、出石ライオンズクラブの結束と「We Serve」の精神の大きさを実感した一年でした。今後は一会員として、微力ながら支えてまいりたいと存じます。

今年度、地区役員として活動にあたって頂きました。

2025-2026年度335-D地区

4R 奉仕委員 (GST) 石田 伊久雄



地区奉仕委員として、加古川ツーデーマーチ「糖尿病予防啓発ウォーク」への参加・協力や、毎月実施されるリサイクルメガネ活動の運営に携わらせていただきました。多くの学びと出会いに恵まれ、私自身にとっても大変有意義な一年となりました。一年間、温かいご支援とご協力を賜り、ありがとうございました。

第61期後半期

アクティビティ報告

(2026年1月～6月)

1月度アクティビティ

- ◆ 大学共通テスト受験生へ合格祈願お守り寄贈
- ◆ 令和8年度クリーン但馬10万人大作戦協賛金
- ◆ 東南アジア・南アジア豪雨支援 LCIF 寄付金

2月度アクティビティ

- ◆ 2月事業所献血事業
(400ml献血者35名、総献血量14,000ml)
協力事業所: パナソニックインダストリー(株)デバイスソリューション事業部但馬
- ◆ 地区事業費協力 兵庫アイバンク協力金



東京帝国大学初代総理 加藤弘之像に合格祈願を行い、出石高等学校受験生へお守りを寄贈しました。

3月度アクティビティ

- ◆ 黄色交通安全帽子贈呈式(豊岡市教育委員会へ)
(出石町・但東町・日高町・竹野町の新小学一年生へ帽子201個寄贈)
- ◆ 3月事業所献血事業(400ml献血者61名、総献血量24,400ml)
協力事業所: 但馬TSK(株)・(株)田中屋食品・豊岡市但東振興局
- ◆ LCIF100ドル献金 L日足・L石田(雄)・L米澤・L山田・L永井・L志水



出石幼稚園での帽子贈呈式。園児に帽子を着帽。



3月事業所献血では、但馬TSK(株)・(株)田中屋食品・豊岡市但東振興局で実施。



400ml献血提供の方へ卵1パックを進呈しています。



清掃活動

5月度アクティビティ

- ◆ 室見台桜なわて周辺清掃活動
- ◆ 4R合同アクティビティ分担金協力
但馬吹奏楽祭協力金
但馬地区薬物乱用防止啓発活動協力金



6月度アクティビティ

- ◆ 「第9回出石永楽館・全国子ども落語大会」
- ◆ 「第5回落語甲子園」協賛金協力
- ◆ 第4回「出石夏祭り」広告協賛金
- ◆ 今年度エコキャップ回収分を配送 310kg



出石町内の小・中学校・コミュニティ・事業所の協力を頂き、今年度回収したエコキャップ310kgを配送しました。



清掃活動で収集したゴミの仕分け作業。

環境保全事業 ペットボトルキャップ回収

キャップを再生プラスチックとして換金し、医療支援・ワクチン支援や障害者支援などの社会貢献活動。これまでの回収累計 2,080 kg (ポリオワクチン 1,040 人分)

ヘアードネーションプロジェクトへの取り組み

医療用ウィッグ製作し、小児がんで闘病する子ども達へ無償提供する活動。
これまでのヘアー提供者 75 名(※31 cm以上のヘアーのみ受付けています)

第61期後半期

例会リフレクション

(2026年1月~6月)

- ◆1月度第1例会 新年例会 (場所:後藤旅館)
新年鏡開き、舞踊ショー
- ◆1月度第2例会 中間決算報告
- ◆2月度第1例会 お休み
- ◆2月度第2例会 レクリエーション
- ◆3月度第1例会 ゲストスピーチ 中田工芸(株)
代表取締役 中田修平 氏
- ◆3月度第2例会 結成記念例会、モナークシェブロン伝達
会員スピーチ L 米澤正司

1-1 新年例会 竹野町後藤旅館で
カニフルコースを頂きました。アトラクションは、おなじみ!
わかさんの舞踊ショー2-2 例会 計画委員長 L 正木に
よる「ひらめきワード」レクリエーション
を楽しみました。3-1 例会ゲスト 中田修平 氏
スピーチ「人を大切にする経営で
世界を目指す」4-2 例会ゲスト 石田智裕 氏
スピーチ「青年部の活動方針と今後
の予定について」

- ◆4月度第1例会 335-D 地区年次大会 (場所:加古川市民会館)
アワード「会員維持 優秀賞」受賞

- ◆4月度第2例会 ゲストスピーチ 豊岡市商工会青年部出石支部町 石田智裕 氏
- ◆5月度第1例会 室見台桜なわて清掃活動
- ◆5月度第2例会 豊岡亀城 LC・出石 LC 合同例会 (場所:じばさん但馬)
ゲストスピーチ (有)ニシガキ 西垣 隆 氏
- ◆6月度第1例会 次期 運営委員会・奉仕委員会開催
- ◆6月度第2例会 期末さよなら感謝例会、年次報告・クラブ旗引継ぎ(場所:正覚田中屋)

5-2 例会ゲスト 西垣 隆 氏
スピーチ「30秒でできるパフォーマンストップ」5-2 豊岡亀城 LC と合同例会を
行いました。

友好クラブ交流

洲本おのころ LC 例会へ、たつの赤とんぼ LC と
出石 LC が例会訪問しました。場所:あわかん例会とともに、懇親会・交流ゴルフに参加しま
した。

次年度役員紹介

第62期三役

会 長 山田 博文
幹 事 古田 智久
会 計 岡本 洋明

5月 和田山 LC60周年
記念事業に参加しました。但州ライオンズクラブ認証状
伝達記念式典に出席しました。

次年度三役へクラブ旗を引継ぎました。

編 集 後 記



MC・ライオンズ情報・IT委員会
サッカーワールドカップでは、選手たちのひたむきな姿勢やチームワークに、多くの感動をいただきました。
私たちが地域に根ざした活動を続ける一員として、一人ひとりの力を合わせながら、「We Serve」の精神で
新たな一年を歩んでいきたいと思います。